



2023年11月13日

各 位

会 社 名 GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 相浦 一成
(コード：3769 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役副社長 村松 竜
(TEL. 03-3464-0182)

当社の親会社 GMO インターネットグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役グループ代表会長兼社長執行役員・CEO 熊谷 正寿
(コード：9449 東証プライム)

連結子会社（GMO フィナンシャルゲート株式会社）の 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社の連結子会社である GMO フィナンシャルゲート株式会社の 2023 年 9 月期個別業績について、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023 年 9 月期通期個別業績の差異（2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A） （2022 年 9 月期）	百万円 9,735	百万円 528	百万円 532	百万円 354	円銭 43.00
当期実績（B） （2023 年 9 月期）	15,281	780	1,179	961	116.31
増減額（B－A）	5,545	252	647	607	
増減率（%）	57.0	47.8	121.5	171.3	

(注) 2023 年 1 月 17 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2022 年 9 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、海外からのインバウンド旅行客の回復などによりオープニングが進んだことに加え、決済端末の設置と稼働も順調に推移したことから、前期実績を上回る結果となりました。

また、売上総利益の増加が営業利益の成長に貢献したことにより、営業利益は、前期実績を上回る結果となりました。

経常利益及び当期純利益は、上記に加えて、GMO カードシステム株式会社より受取配当金を営業外収益として計上したことにより、前期実績を上回る結果となりました。

以上